

市議会 9 月定例会 行政報告（9 月 7 日）

市議会 9 月定例会初日に当たり行政報告いたします。

加治川幼稚園の閉園について

加治川幼稚園の閉園について御報告いたします。

かつて、幼稚園は、保育園と両輪となって、就学前の幼児教育・保育を支える存在でしたが、近年、就労する女性の増加等により、保護者のニーズは、幼稚園から保育園へと大きく変化を見せております。

その結果、10 年前に 4 園あった私立幼稚園は、いずれも、現在までに、保育園機能も併せ持つ「認定こども園」へと生まれ変わり、また、同じく 4 園あった公立幼稚園についても、平成 22 年度末をもって新発田幼稚園が、昨年度末をもって西園幼稚園がそれぞれ閉園し、現在は、御免町、加治川の 2 園のみが開園している状況です。

しかし、残る加治川幼稚園にも時代の波は確実に押し寄せており、新規入園申込者数の減少により、望ましい幼児教育を推進するための環境が整わない状況が生じ始めたことから、昨年度、そして、今年度と 2 年連続で 3 歳児の入園募集を停止せざるを得なかったところであります。

昭和 44 年 4 月の創立以降、50 年以上の長きに渡り加治川地区の幼児教育を支えてきた加治川幼稚園ですが、残念ながら、来年度以降も、入園数の減少傾向に大きな変化はないと予測されることから、現在、唯一在園している 5 歳児の卒園と同

時に、今年度末をもって、同園を閉園したいというものであります。

なお、この閉園が保護者の皆様に影響を及ぼすことのないよう、今後、加治川地区において幼稚園利用の申込みがあった場合には、同園に隣接する大峰保育園への受入等により対応することとしており、引き続き市内全域において、安心して子どもを産み育てることができる環境を整えてまいりたいと考えております。

以上で、行政報告を終わります。